

第4回 館山市総合計画審議会 会議記録

- 1 日時 平成27年3月24日(火) 13時30分～16時00分
- 2 場所 館山市コミュニティセンター 第1集会室
- 3 出席者

委員構成	氏名	役職
市議会議員	石井 敏宏	市議会議員
	石井 信重	市議会議員
	望月 昇	市議会議員
	森 正一	市議会議員
教育関係者	半澤 美緒子	館山市教育委員会 推薦
産業関係者	杉井 繁樹	館山商工会議所 推薦
	高橋 實	安房農業協同組合 推薦
	鈴木 久雄	館山市漁業協同組合連合協議会 推薦
	原 徹	公益社団法人 安房医師会 推薦
	須田 敏男	館山市地域公共交通会議 推薦
	吉田 南子	館山市地域包括支援センターなのはな 推薦
知識経験者	石井 久治	館山市町内会連合協議会 推薦
	鈴木 正弘	社会福祉法人 館山市社会福祉協議会 推薦
	古橋 博子	館山市子ども・子育て会議 推薦
	田中 真由	公募委員

(欠席者) 石井誠委員, 小金晴男委員, 池田太一委員, 三浦英喜委員, 溝口かおり委員

4 議題

1. 地方人口ビジョン及び地方版総合戦略について
2. 基本構想案について
3. テーマ別意見交換
4. その他

5 会議の経過

- (1) 新委員への委嘱状交付（石井信重委員：市議会議員）
- (2) 議事

1. 地方人口ビジョン及び地方版総合戦略について

(事務局より説明)

杉井会長：事務局からの提案は、平成27年度中の策定が必要とされている、地方創生に関連した「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」について、本審議会の中で、総合計画と一緒に審議し、策定していきたいというものである。

総合計画との整合を図る必要性、また、総合戦略の策定スケジュールを踏まえ、これを了承することとしてよろしいか。

全員：意義なし

2. 基本構想案について

<計画の構成図（ピラミッドの図）について>

(事務局説明)

※(資料3)の図について

石井(敏)委員：③がかっこ良いと思った。④だけは、異質で、逆にわかりづらい。②はくどく、細かすぎる。①も標準的だと感じた。③を推すが、①でも良いかもしれない。

田中委員：前回意見を申し上げたが、イメージとしては、④だと思っている。

将来都市像の定義につながるもので、将来都市像に向かうものなのであれば、④が良いのか。③の構造だとピラミッドと同じ。①は最も一般的とのことだが、「他が使っているので使う」という考え方は置いておいたほうが良い。

素人として一市民としてわかりにくい。②は説明的だが、わかりやすい。

市民には②を簡略化させたものがわかりやすいのではないか。③か④で比較するなら④が良いと思う。

杉井会長：①の事務局案とするということではよろしいか。

全員：意義なし

<将来都市像について>

(事務局説明)

森委員：“あったか”という言葉を使っている自治体があるが、独自性は考えなくても良いのか。

事務局：将来都市像は、市民と行政でわかちあうものであり、目新しさはなくても良いと考えている。

森委員：私もそう思っており，改めて確認したかった。

石井(敏)委員：説明書きがあると目指す将来都市像がわかるが，エッジが効いていない。自然を守るという点は読み取れるが，その他は「ただの田舎」というイメージの内容に感じる。

ただ，市民の意見は多様で，平均点をとると，こういう内容になるのもわかる。民意の反映としてはこの内容がふさわしい。(他市を見ると)「文教都市」などは，売りがあって羨ましいし，「環境モデル都市」等も目指すところがわかりやすいが，

民意を平均したフレーズに対して，代案も提示できないので，これで良いかと。杉井会長：“にぎわい”という言葉で“笑顔”に変えた事務局案とするということよろしいか。

全員：意義なし

<施策の体系について>

※特に意見なし

<その他について>

原委員：館山市が「どうしたら良いか」という強い意思が感じられない。他の地域との差が出ないように思うが，仕方ないのか。

石井(敏)委員：これで良いのでは。必要なことは網羅されており，抜け落ちている理念もない。館山の特性は，エッジが効かないところにある。都市部では，第1次産業がないところや，第2次産業がない離島もある。館山市はバランス良く存在している。そのため，総合的なことが求められ，市民アンケートにも様々な意見が出てくる。個人的には，環境，医療に力を入れてほしい。ここにあるものは全て重要であり，これでよろしいと思う。

杉井会長：全体を網羅する必要もあり，なかなか難しいところだ。

市長：当市は無いものが無いくらい恵まれているので，逆に特徴を出しづらい。

総合計画は総花的になるが，細部においては，テーマ別の意見交換もあるので，その部分で特徴を出せればと思う。

3. テーマ別意見交換について

※テーマ：「人口減少・高齢社会における方策」により，意見交換を実施

以上